

社協だより

ふれあい・いきいきサロン紹介



武蔵野上宿ふれあいサロン

『武蔵野上宿ふれあいサロン』は、自治会長、民生委員さんの呼びかけで、平成20年8月に、参加者8名、ボランティア7名で発足しました。

(右下写真)

毎年、偶数月に開催しており、平成26年8月で、34回目を迎えました。

代々の自治会長さんたちも参加され、男性の参加者も増えていきます。

野菜等も持ち寄り、手料理のお昼ご飯も、楽しみに頂いています。

元自治会長さんのお宅では、ホームステイで、海外の方を受け入れ、サロンに参加され、お国の話や唄を聞かせてくださり、国際的な交流も行っております。

このような交流は、新鮮な気持ちになり、大歓迎で、楽しみのひとつでもあります。

毎回、サロン応援隊の皆さんに出演協力をいただき、楽しいひと時を過ごしています。

平成26年2月には、「ハーティ・ウィンド・アンサンブル(和製グレシミア)」さんの魅惑のサウンドで、大ホールコンサート会場に行ったような迫力のもと、皆さんが感動していました。(中央写真)

毎年、4月には、賑やかに、地域とサロン合同で、満開の桜のもと、バーベキュー、カラオケのイベントを開催し、焼き肉、焼きそば等に舌鼓をうち、笑顔いっぱいで開催しています。(左下写真)

参加者のみなさまが、いつまでも、心も身体もお元気でいて下さるよう、ボランティア一同願っております。

目次

| | | |
|-----------------------------------|------|--------|
| 深谷市社会福祉協議会 幡羅支会 | 活動報告 | ・・・ P2 |
| 深谷市社会福祉協議会 上柴支会 | 活動報告 | ・・・ P3 |
| 深谷市社会福祉協議会 花園支会 | 活動報告 | ・・・ P4 |
| 赤い羽根協同募金にご協力ください | | ・・・ P5 |
| 深谷市福祉健康まつり、深谷市チャリティーウォーキングのお知らせ | | ・・・ P6 |
| 地域支援ボランティア講座、障害者料理教室、手話通訳者派遣事務所から | | ・・・ P7 |
| 災害時相互応援協定、日赤一般社資募集結果報告、善意の寄付金 | | ・・・ P8 |

編集発行

社会福祉法人 **深谷市社会福祉協議会**

深谷市本住町 12 番 8 号
 深谷市ボランティア交流センター内
 TEL:048-573-6563 FAX:048-573-0806
 E-mail : shakyo@bb.knet.ne.jp
 http://www.fukaya-shakyo.com/

「ふかや市社協だより」は点字版とテープ版、CD版も発行しています。送付を希望される方はご連絡ください。



「ふかや市社協だより」は共同募金の配分を受け発行しています。

深谷市社会福祉協議会幡羅支会 活動報告

夏休み子どもおたのしみ会開催

社会福祉協議会幡羅支会では、8月5日（火）毎年恒例の夏休み子どもお楽しみ会を小学生対象に幡羅地区青少年健全育成会・幡羅公民館との共催により実施しました。

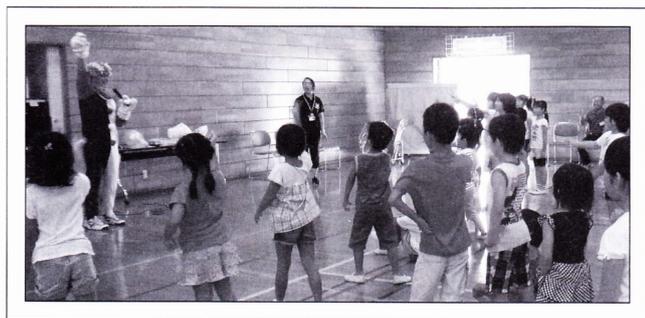
ピエロさんと遊ぼう

幡羅公民館にピエロさんがきました！

この日は今年一番の暑さと言われており体育館は朝から30度を超えていました。熱中症にならないように心配する中、たくさんの子供たちが集まってきました。

じゃんけんゲームや命令ゲームで大盛り上がり！

暑さなんて気にならないくらい大きな声を出したり、走り回ったりと元気いっぱいです。



ふっかちゃんメダルやたくさんの賞品をゲットし、みんな大満足。

まだまだ、遊びたいところですが、ピエロさんは「次のお仕事があります。」ということで、「ありがとうございました。また来てね！」とお別れしました。

しばいぬ音楽隊といっしょに『ワン』ダブルな夏休み

ピエロさんと元気に遊んだあとは、しばいぬ音楽隊の皆さんが楽器や絵本で楽しませてくれました。

みんなが知っているトトロのさんぽやドラえもんの歌を生演奏で元気いっぱい歌いました。

一番盛り上がったのは、やはり「アナと雪の女王」で人気の「Let it go」。アンコールでも、大合唱です。

付添いの父兄の方も一緒に楽しめ『ワン』ダブルな一日になったことと思います。



深谷市社会福祉協議会上柴支会 活動報告

第30回七夕飾りコンクール

社会福祉協議会上柴支会・上柴地区青少年健全育成会・自治会連合会上柴支会・上柴公民館の共催による、『上柴地区七夕飾りコンクール』が、上柴公民館の体育室で7月4日～6日の3日間、開催されました。

体育室に立てられた21本の竹に、子供会や自治会、上柴西幼稚園の皆さんの、何か月も前から準備してきた色とりどりの七夕飾りが、来場者の目を楽しませました。

施設から車イスで見学に来られたお年寄りも、「毎年楽しみにしています」と話し、施設の年間行事の一つになっているとのことでした。

この七夕飾りコンクールは、来場者が投票し、得票数により各賞が決定します。3日間で2600人以上の方に投票をしていただき、今年は上柴町西1丁目子供会の笹飾りが金賞に輝きました。



深谷市社会福祉協議会花園支会 活動報告

花園地区ふれあい・いきいきサロン運営委員会

社会福祉協議会花園支会では、花園地区のふれあい・いきいきサロンを推進するために（サロンの活動の行き詰まりを防止することを目的として）、2ヶ月に1度の割合で『花園地区ふれあい・いきいきサロン運営委員会』を開催しています。

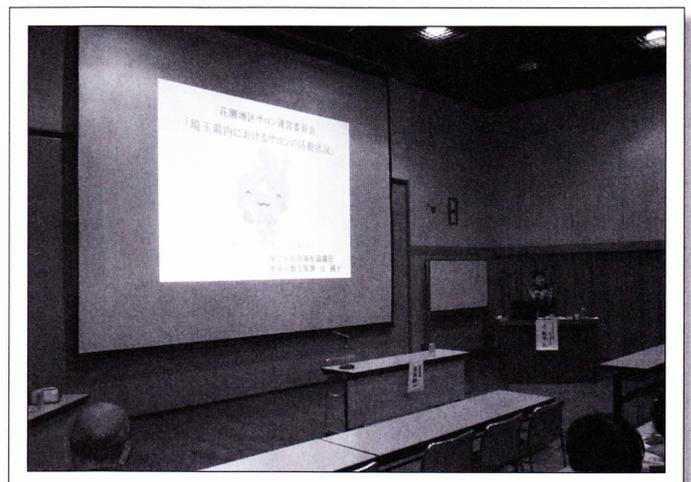
花園地区のサロン運営委員は、委員長1名（社協花園支会長）、副委員長3名、運営委員約50名で組織されており、活動内容としては、各地区サロンの情報交換・意見交換、活動発表・活動報告及び他市町村の先進地視察など、様々な活動を行っています。

昨年度は、埼玉県社会福祉協議会のサロン担当職員を講師としてお招きし、「埼玉県内におけるサロンの活動状況」をお話していただく他、先進地視察では、本庄市の“四季の家「ひなたぼっこ」”を訪問し、参加者同士の交流を図る中で、本庄市の郷土料理『つみっこ』もご馳走になりました。

このように、今後も花園地区のサロン運営が益々発展するよう、参加者、ボランティア、誰もが楽しめるサロン活動を目指し、サロン運営委員一同、頑張っています。



① 花園地区サロン運営委員会の様子



② 県社協職員によるサロン研修



③ まゆ細工、手先が器用ね。



④ 情報交換会。この後は、つみっこで舌鼓。



赤い羽根共同募金にご協力ください！



赤い羽根共同募金（共同募金）は、1947年（昭和22年）に始まり、60年以上の歴史と実績のある全国的な募金運動です。戦後の厳しい生活の中で、“共に助け合って生きていこう”という熱い連帯感から始められたのが『赤い羽根共同募金』です。

本年も10月1日から、全国一斉に『赤い羽根共同募金運動』が始まります。

共同募金は、相互の助け合いを基調とし、だれもが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、様々な方法で実施されます。

★具体的には、次のような募金活動が行われます。

- 戸別募金：自治会を通じて、各世帯にご協力を呼びかけるものです。
- 街頭募金：運動開始をお知らせするとともに、深谷駅前や大型店舗などの人通りの多い場所で、広く募金を呼びかけるものです。
- 学校募金：市内の高等学校、中学校、小学校、幼稚園、保育園に働きかけ、児童・生徒の皆さんにご協力を呼びかけるものです。
- 職域募金：市内の事業所、学校、社会福祉施設、各種団体、市役所の職員の方にご協力を呼びかけるものです。
- 法人募金：市内の企業にご協力を呼びかけるものです。



皆様から寄せられた募金は、埼玉県共同募金会でとりまとめられ、社会福祉施設の整備及び高齢者、障害者、児童等の福祉向上と社会福祉活動推進のために、有効に活用されます。

**本年も、皆様のご理解と心温まるご協力を、
よろしくお願いいたします。**

～街頭募金の様子（昨年度）～



◆配分先等の詳しい情報は

<http://hanett.akaihane.ne.jp/sys/frame.asp>

赤い羽根データベース「はねっと」をご覧ください。

■問い合わせ

社会福祉法人
埼玉県共同募金会深谷市支会
深谷市本住町12番8号
(深谷市社会福祉協議会内)
電話：048-573-6563

出会い、ふれあい、支え合い

支え合いの
地域福祉を目指して…

深谷市福祉健康まつり

～ご家族お揃いでお出かけください！～

- 開催期日：平成26年10月25日（土）・26日（日）両日とも午前10時00分～午後3時00分
- 開催場所：深谷市総合体育館（深谷ビッグタートル）及びその周辺

『福祉健康まつり』とは・・・

深谷市福祉健康まつりとは、市民等の社会福祉施設や福祉関係団体の活動への理解を深め、もって福祉や健康に対する意識の高揚を図ることを目的に、関係諸機関及び団体の協働事業として実施するものであります。

開催日当日は、各種団体による紹介コーナー、体験コーナー、展示コーナーをはじめとして、模擬店での飲食物販売など、様々な内容が盛りだくさん！ぜひ、ご家族お揃いでお出かけください。



【過去の開催の様子】

当日の催しものは・・・

- 施設、団体紹介コーナー 市内の福祉施設、福祉関係団体、ボランティアグループなどによる活動紹介、展示即売
- 体験コーナー 高齢者や障害者の体験（高齢者疑似体験、車椅子、ガイドヘルプ）
- 赤十字コーナー 日本赤十字社埼玉県支部、深谷市赤十字奉仕団による活動紹介
- 模擬店コーナー 各種飲食物の販売、授産品、木工品等の販売
- 休憩コーナー 来場者がくつろげる休憩スペースの設営、無料湯茶接待場の設営
- 健康コーナー 健康相談等、健康に関するコーナー
- その他 『深谷市チャリティウォーキング』を同時開催

なお、例年同時開催していた「心の輪を広げる深谷市障害者文化作品展」は、今年度は、以下の日程・会場にて開催されます。

- 開催日時：平成26年11月15日（土）～11月17日（月）午前9時00分～午後6時00分 ※17日（月）は、午後3時00分まで
- 開催場所：深谷市男女共同参画推進センター（L・フォルテ）、ハナミズキ（多目的ホール）

※ 天候状況により、開催及び催し物の内容が中止もしくは一部変更になる場合があります。

その他、開催日当日は、会場周辺は混雑が予想され、駐車場スペースにも限りがございますので、ご来場の際は、なるべく乗り合いでお越しください。

【お問い合わせ】深谷市福祉健康まつり実行委員会事務局（深谷市福祉健康部福祉政策課内）
電話：048-568-5041

深谷市チャリティウォーキング

収益金は【ふっかちゃん子ども福祉基金】および【日本赤十字社】に寄付

日 時：平成26年10月26日（日）雨天決行

◇受付：9時00分～9時30分

◇開会式：9時30分～

コース：スタート 埼玉工業大学、ゴール 深谷市陸上競技場（5km）

受付場所：埼玉工業大学北門側駐車場（深谷市普濟寺1690）

駐車場：埼玉工業大学北門駐車場（係員の誘導あり）

参加費：高校生以下：500円、一般：1,000円（参加記念品、非常食、保険料含む）

申込み：10月10日（金）までに深谷市社会福祉協議会（電話573-6563）へ

主催：深谷市社会福祉協議会、埼玉工業大学、日赤深谷市地区

共催：深谷市赤十字奉仕団、埼玉工業大学赤十字奉仕団

協賛：ダイドーリンコ

後援：

深谷市、深谷市教育委員会、深谷市自治会連合会、深谷商工会議所、深谷市観光協会、深谷青年会議所、深谷市体育協会、深谷市スポーツ少年団、深谷市地域振興財団、深谷市PTA連合会、埼玉県社会福祉協議会、埼玉新聞社、ダイドーリンコ、NACK5

受付場所
駐車場



地域支援ボランティア講座《入門編》

| | | | |
|------|---|----------------|------------|
| 日 時 | 第1日目 | 平成26年10月29日(水) | 9:30~11:45 |
| | 第2日目 | 平成26年11月8日(土) | 9:30~11:45 |
| | 第3日目 | 平成26年11月17日(月) | 9:30~15:00 |
| | 第4日目 | 平成26年11月26日(水) | 9:30~11:45 |
| | 第5日目 | 平成26年12月2日(火) | 9:30~11:45 |
| 会場 | 埼玉県立熊谷特別支援学校 | | |
| | 地域福祉(ノーマライゼーション)に関心のある方 20名程度 | | |
| 対象員 | 特別支援学校に在籍する児童生徒が居住地の小中学校で学習活動を行うための補助や校内の後方支援、学校行事の手伝いをしていただくボランティアを育成する講座《入門編》です。《入門編》を経て《スキルアップ編》受講後にボランティア登録となります。 | | |
| | 特別支援学校に在籍する児童生徒が居住地の小中学校で学習活動を行うための補助や校内の後方支援、学校行事の手伝いをしていただくボランティアを育成する講座《入門編》です。《入門編》を経て《スキルアップ編》受講後にボランティア登録となります。 | | |
| 受講料 | 無料(※ボランティア保険加入が必要となります。) | | |
| | 平成26年10月23日(木)までに、埼玉県立熊谷特別支援学校まで (電話:048-532-3689) | | |
| 申し込み | 無料(※ボランティア保険加入が必要となります。) | | |
| | 平成26年10月23日(木)までに、埼玉県立熊谷特別支援学校まで (電話:048-532-3689) | | |

障害者料理教室 参加者募集

| 期 日 | 時 間 | 会 場 | メニュー |
|--------------------|-------------------|--------------|---------|
| 平成26年 10月8日(水) | 10時30分~ 13時00分 | 上柴公民館 調理室 | ピザ |
| 平成26年 11月12日(水) | 10時30分~ 13時00分 | 藤沢公民館 調理室 | 春巻き |
| 平成27年 2月16日(月) | 10時30分~ 13時00分 | 南公民館 調理室 | シフォンケーキ |



- 【対象者】 深谷市内にお住まいで障害のある方
- 【定 員】 1回につき、約20名(参加者多数の場合は先着順となります。)
- 【参加費】 1回 500円(食材費)
- 【申し込み・問い合わせ先】 障害者生活支援センター 歩歩(ぽっぽ)
電話:048-575-1115

手話通訳派遣事務所から

§ 手話は日本語や英語などと同じ“言語”です。聞こえない人によって、また地方によって、そして国によって、さまざまな手話があります。
§ 手や指、体の向きや表情などを使って表し(話し)、それを目で見ても(聞いて)理解します。

※「深谷市福祉健康まつり」や「深谷市ふれあいスポーツ大会」にも手話通訳者を派遣しています



災害時の“絆”を確認

群馬県富岡市社会福祉協議会と深谷市社会福祉協議会で7月3日、災害時に相互応援する協定を結び、深谷市役所で調印式を行いました。

富岡市とは友好都市の関係にあり、社協レベルでも「これを機にもっと絆を深めたい」と話し合い、協定書には、災害時にボランティアセンターの設置・運営補助を行うことや必要とする職員、ボランティアを派遣することなどを盛り込みました。

災害ボランティアセンターの運営は深谷市社協だけでは難しい状況が考えられます。そこで、友好都市の社会福祉協議会同士で『災害時における相互応援協定書』の締結を行うことによって、有事の際だけでなく、平時より情報交換や職員同士の交流を行っていきます。

友好都市における社会福祉協議会同士での【災害協定】は全国的にも珍しく、しかし、これからは必須になるものであると確信しており、その先進事例になるべく深谷市社協及び富岡市社協双方で情報交換をしていきます。

なお、友好都市の新潟県南魚沼市社会福祉協議会とも平成26年2月8日に同様の協定を結んでいます。



＋ 平成26年度 日本赤十字社 一般社資募集 結果報告 ＋

去る5月より、日本赤十字社社資募集を行った結果をご報告いたします。

日本赤十字社は、世界の平和と福祉の増進のため、人道の理念のもと、幅広い活動を展開しています。この活動を展開していくための財源として、皆様から社資（寄付金）のご協力をいただき、地域住民をはじめ行政、関係機関との一層の連携を図りながら社会福祉事業の推進に取り組んでいます。

なお、実績額の10%が各地区へ還元され、福祉事業に活用されることになります。

| | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| 深谷 | 藤沢 | 幡羅 | 明戸 |
| 1,125,800円 | 564,270円 | 1,028,500円 | 281,600円 |
| 大寄 | 八基 | 豊里 | 上柴 |
| 201,305円 | 244,200円 | 245,400円 | 1,118,406円 |
| 南 | 岡部 | 川本 | 花園 |
| 835,575円 | 1,034,680円 | 760,070円 | 765,100円 |
| 赤十字奉仕団 | 合計 | | |
| 328,500円 | 8,533,406円 | | |

善意の寄付金

(平成26年6月1日～7月31日)

当協議会に対し次の寄付金が寄せられました。
ありがとうございました。(敬称略)

- 吉澤正則・・・・・・・・・・・・・・・・・・10,000円
- ラーメンチョップ藤よし・・・・・・・・・・2,674円
- 松本 彪・・・・・・・・・・・・・・・・・・10,000円
- きんぎん花・・・・・・・・・・・・・・・・・・50,000円
- 花園農業協同組合・アグリホール花園・28,993円
- 深谷市グラウンド・ゴルフ協会・・・・20,000円
- 原 信重・・・・・・・・・・・・・・・・・・12,117円
- ラーメンチョップ藤よし・・・・・・・・・・1,783円
- 埼玉県北明るい社会づくりの会・・・・30,000円
- 吉澤正則・・・・・・・・・・・・・・・・・・12,000円
- 一市民・・・・・・・・・・・・・・・・・・50,000円
- 木村みち子・・・・・・・・・・・・・・・・・・11,104円
- 八幡台いきいきクラブ・・・・・・・・・・11,310円
- ラーメンチョップ藤よし・・・・・・・・・・5,200円

介護相談は ☎573-6378 ☎573-6869へ